《文学とは何か?》

――文学の境界をめぐって――

日時:2025年11月8日(土)14:00~18:00

会場:早稲田大学戸山キャンパス 36 号館 5 階 582 教室

第1部 司会:鈴木雅雄(早稲田大学教授)

14:00~15:50

中田健太郎(静岡文化芸術大学・文化政策学部准教授)

「マンガと文学の境界線とは何か」

鈴木亘(東京大学・文学部助教)

「『文学と握手してしまった落語』 ——戦後落語の文学化」

15:50 休憩

第Ⅱ部 司会:塚本昌則(東京大学名誉教授)

16:10~18:00

大橋崇行(作家・成蹊大学文学部教授)

「小説の想像力――純文学・大衆小説・ライトノベル」

鈴木和彦(東京大学・文学部准教授)

「(人) 文学とはなにか――好きな論文を例に」

18:00 閉会

文学はどこまでを「文学」と呼べるのか。マンガ、落語、ライトノベルなど、さまざまな表現 領域が交錯する現在、「文学の境界」を問い直すことは、創作と批評、作者と読者の関係を再構 築する試みでもあります。ジャンル横断的な視点から文学という営みの広がりとその可能性、 あるいは不可能性を探ります。

お問合せ先:salut@list.waseda.jp(早稲田大学文学部フランス語フランス文学コース)